

平成 28 年度広島県計画に関する 事後評価

令和 7 年 1 月
広島県

3-1. 事業の実施状況（医療分）

平成28年度広島県計画に規定した事業（医療分）について、令和5年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業															
事業名	【No.1（医療分）】 病床機能分化・連携促進基盤整備事業	【総事業費】 803,885千円														
事業の対象となる区域	全区域															
事業の実施主体	病院及び有床診療所															
事業の期間	平成28年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了															
背景にある医療・介護ニーズ	地域医療構想の実現に向けて、医療機関における病床機能分化の自主的な取組を推進する必要がある。															
	アウトカム指標： ・令和7年に必要となる医療機能ごとの病床数（暫定推計値） <table border="1" data-bbox="555 969 1248 1160"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>現状（H29）</th> <th>必要病床数（R7）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td>4,815床</td> <td>2,989床</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>12,939床</td> <td>9,118床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>4,265床</td> <td>9,747床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>9,128床</td> <td>6,760床以上</td> </tr> </tbody> </table> ・平成28年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能毎（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）の病床数		区分	現状（H29）	必要病床数（R7）	高度急性期	4,815床	2,989床	急性期	12,939床	9,118床	回復期	4,265床	9,747床	慢性期	9,128床
区分	現状（H29）	必要病床数（R7）														
高度急性期	4,815床	2,989床														
急性期	12,939床	9,118床														
回復期	4,265床	9,747床														
慢性期	9,128床	6,760床以上														
事業の内容（当初計画）	回復期病床への転換に係る施設・設備整備に対して補助を行う。															
アウトプット指標（当初の目標値）	対象医療機関数 11施設															
アウトプット指標（達成値）	対象医療機関数 4施設															
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： ・令和7年に必要となる医療機能ごとの病床数（暫定推計値） 観察できなかった 観察できた → 指標：															
	<table border="1" data-bbox="555 1720 1455 1937"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成30年度 病床機能報告数</th> <th>令和5年度 病床機能報告数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度急性期</td> <td>4,290床</td> <td>4,374床</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>13,249床</td> <td>10,843床</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>4,952床</td> <td>6,703床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>9,767床</td> <td>7,558床</td> </tr> </tbody> </table>		区分	平成30年度 病床機能報告数	令和5年度 病床機能報告数	高度急性期	4,290床	4,374床	急性期	13,249床	10,843床	回復期	4,952床	6,703床	慢性期	9,767床
区分	平成30年度 病床機能報告数	令和5年度 病床機能報告数														
高度急性期	4,290床	4,374床														
急性期	13,249床	10,843床														
回復期	4,952床	6,703床														
慢性期	9,767床	7,558床														
（1）事業の有効性 病床の機能分化・連携を促進するため、不足が見込まれる																

	<p>「回復期病床」への転換等に際して必要となる施設・設備整備費に対して補助を行うことにより、医療機関における病床転換の取組を支援することができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 補助金を活用する医療機関においては、見積合わせや一般競争入札を行うなどし、効率的な事業の実施に取り組んでいる。</p> <p>(3) アウトプット指標未達成の原因と改善の方向性</p> <p>ア 未達成の原因 昨今の建築資材の物価高騰の影響から、予算規模を超過する工事設計となったことで計画が中止や再検討が生じたことや施設整備に係るスケジュール調整が困難とのことで活用を取り下げた医療機関が生じたため。</p> <p>イ 改善の方向性 医療機関にとってニーズの高い補助メニューであるか引き続き検討するとともに、補助金活用に当たってのスケジュール感や必要な事務手続き等の事前説明は、可能な限り早く実施することとする。</p>
その他	<p>平成 28 年度：133,797 千円 平成 30 年度：5,910 千円 令和 2 年度：53,876 千円 令和 3 年度：264,872 千円 令和 4 年度：75,140 千円 令和 5 年度：270,290 千円</p>

事業の区分	1-1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.2 (医療分)】 ひろしま医療情報ネットワーク整備事業	【総事業費】 21,638 千円
事業の対象となる区域	全区域	
事業の実施主体	一般社団法人 広島県医師会	
事業の期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域医療構想に基づいた病床機能の分化・連携を進めるとともに、在宅医療への移行を円滑に進める必要がある。 アウトカム指標： ・ICTを活用した医療情報ネットワークの構築 R4年度：開示病院 41 機関 ⇒ R5年度：開示病院 46 機関	
事業の内容（当初計画）	HMネット参加医療機関の初期整備費用等を補助する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	HMネット参加医療機関数 〔令和5年度〕開示病院 46 機関 参照医療機関 443 機関	
アウトプット指標（達成値）	HMネット参加医療機関数 〔令和5年度〕開示病院 44 機関 参照医療機関 436 機関	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した医療情報ネットワークの構築 観察できなかった 観察できた ・情報開示施設：40施設(R3)→44施設(R5)：4施設増 ・情報閲覧施設：755施設(R3)→749施設(R5)：6施設減 <p>(1) 事業の有効性 HMネットに参加する際に必要な初期整備と、県医師会の専任スタッフによる初期設定サポートにより、医療機関がシステムを導入しやすい環境を整備し、ICTを活用した医療情報連携ネットワークの構築に効果を上げている。</p> <p>(2) 事業の効率性 運営主体の県医師会と県とが協働してネットワーク構築に取り組み、単純な数の増加だけでなく、地域の面的な連携や自治体の医療介護連携等への活用など、地域モデルの構築とその横展開を進め、効率的な周知・啓発を図っている。</p>	
その他	令和5年度：21,638 千円	

3-2. 事業の実施状況（介護分）

平成28年度広島県計画に規定した事業（介護分）について、令和5年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業		
事業名	【No.1（介護分）】 介護施設等整備事業	【総事業費】 2,460,322 千円	
事業の対象となる区域	県内全域		
事業の実施主体	市町		
事業の期間	平成28年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了		
背景にある医療・介護ニーズ	介護施設等の整備を支援することで、高齢者ができる限り住み慣れた地域で安心して生活できる基盤づくりを推進する。		
	アウトカム指標： 地域密着型サービス等の利用者数，利用回数，定員数		
		R元年度 実績	R7年度 利用見込数
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人）	704	1,197
	夜間対応型訪問介護（人）	113	101
	地域密着型通所介護（回）	792,027	897,338
	認知症対応型通所介護（回）	116,049	127,181
	小規模多機能型居宅介護（人）	3,837	4,421
	認知症対応型共同生活介護（人）	5,663	6,606
	地域密着型特定施設入居者生活介護（人）	28	29
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（人）	1,630	1,877
	看護小規模多機能型居宅介護（人）	429	764
		R2年度 定員数	R5年度 必要定員数
	介護老人福祉施設（広域型）（人）	11,689	12,553
	介護老人保健施設（人）	8,928	8,710
介護療養型医療施設（人）	1,031	54	
介護医療院（人）	1,621	2,778	
事業の内容（当初計画）	令和3年度においては、第8期介護保険支援計画等に位置付けている地域密着型サービス施設等の整備を行う。 また、介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、感染拡大防止対策支援事業を行う。併せて高齢障害者や施設従事者向けへの広報・啓発を行う。		

<p>アウトプット指標(当初の目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 対象介護施設等の新設, 増床 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための簡易陰圧装置設置, ゾーニング, 個室化 介護職員の宿舍施設整備 																																																		
<p>アウトプット指標(達成値)</p>	<p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設開設準備経費等支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所：1か所 介護老人保健施設へ転換：39床 介護ロボット・ICT導入支援事業：1か所 ○既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 看取り環境整備推進事業：3か所 共生型サービス事業所の整備：2か所 ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 簡易陰圧装置設置経費：16か所 ゾーニング環境整備：11か所 多床室の個室化改修：1か所 																																																		
<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 地域密着型サービス利用数, 施設サービス定員数</p> <ul style="list-style-type: none"> 観察できなかった 観察できた → 指標： <table border="1" data-bbox="488 969 1426 1821"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元年度 利用実績</th> <th>R4年度 利用数*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護(人)</td> <td>704</td> <td>1,805</td> </tr> <tr> <td>夜間対応型訪問介護(人)</td> <td>113</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>地域密着型通所介護(回)</td> <td>792,027</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型通所介護(回)</td> <td>116,049</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護(人)</td> <td>3,837</td> <td>5,615</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型共同生活介護(人)</td> <td>5,663</td> <td>7,572</td> </tr> <tr> <td>地域密着型特定施設入居者生活介護(人)</td> <td>28</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(人)</td> <td>1,630</td> <td>2,159</td> </tr> <tr> <td>R4.4月 定員数(人)</td> <td>—</td> <td>1,682</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護(人)</td> <td>429</td> <td>1,012</td> </tr> <tr> <th></th> <th>R2年度 定員数</th> <th>R5年4月 定員数</th> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設(広域型)(人)</td> <td>11,689</td> <td>12,214</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設(人)</td> <td>8,928</td> <td>8,642</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設(人)</td> <td>1,031</td> <td>439</td> </tr> <tr> <td>介護医療院(人)</td> <td>1,621</td> <td>2,269</td> </tr> </tbody> </table> <p>*介護予防, 短期利用除く(EMITAS-G調べ)</p> <p>(1) 事業の有効性 地域密着型サービス(認知症GH, 看護小規模多機能)については, 市町の事業者公募が不調に終わり, 令和3年度中の事業実施が困難になるなど整備が進まないサービスがあったが, 施設サービスについては計画に沿った整備が進んだ。</p>				R元年度 利用実績	R4年度 利用数*	定期巡回・随時対応型訪問介護看護(人)	704	1,805	夜間対応型訪問介護(人)	113	228	地域密着型通所介護(回)	792,027	—	認知症対応型通所介護(回)	116,049	—	小規模多機能型居宅介護(人)	3,837	5,615	認知症対応型共同生活介護(人)	5,663	7,572	地域密着型特定施設入居者生活介護(人)	28	34	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(人)	1,630	2,159	R4.4月 定員数(人)	—	1,682	看護小規模多機能型居宅介護(人)	429	1,012		R2年度 定員数	R5年4月 定員数	介護老人福祉施設(広域型)(人)	11,689	12,214	介護老人保健施設(人)	8,928	8,642	介護療養型医療施設(人)	1,031	439	介護医療院(人)	1,621	2,269
	R元年度 利用実績	R4年度 利用数*																																																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護(人)	704	1,805																																																	
夜間対応型訪問介護(人)	113	228																																																	
地域密着型通所介護(回)	792,027	—																																																	
認知症対応型通所介護(回)	116,049	—																																																	
小規模多機能型居宅介護(人)	3,837	5,615																																																	
認知症対応型共同生活介護(人)	5,663	7,572																																																	
地域密着型特定施設入居者生活介護(人)	28	34																																																	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(人)	1,630	2,159																																																	
R4.4月 定員数(人)	—	1,682																																																	
看護小規模多機能型居宅介護(人)	429	1,012																																																	
	R2年度 定員数	R5年4月 定員数																																																	
介護老人福祉施設(広域型)(人)	11,689	12,214																																																	
介護老人保健施設(人)	8,928	8,642																																																	
介護療養型医療施設(人)	1,031	439																																																	
介護医療院(人)	1,621	2,269																																																	

	<p>(2) 事業の効率性 市町の第8期介護保険事業計画に沿った計画的な整備を推進することができる。</p>
その他	<p>平成28年度 1,079,397千円 平成29年度 11,178千円 令和元年度 397,636千円 令和2年度 418,625千円 令和3年度 93,689千円 令和4年度 419,261千円 令和5年度 3,617千円</p>